

実施報告書

2019年度第19回研究力伸張セミナー 英語論文セミナー2019 [Ⅱ]

【開催日時】 2019年11月15日(金) 18:00~20:00

【開催場所】 医学部基礎第1講義室
(徳島市蔵本町3丁目18-15)

【参加者数】 71名

【プログラム】 18:00~20:00 講演

①研究論文の執筆と修正 (Writing and Revising a Research Article)]

②プレゼンテーション (Presentation)

カクタス・コミュニケーションズ株式会社

David Kipler (デビッド・キプラー) 氏

本セミナーは、グローバル時代の社会・大学・企業、そして女性が求めるキャリア形成を支援するために、論文の読解や執筆を中心として、英語力のブラッシュアップを図るとともに、学生等の論文指導にも役立つことを目的として開催しました。

【広報チラシ】

平成30年度文部科学省 科学技術人材育成推進助成事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」(牽引型)
2019年度第19回研究力伸張セミナー
英語論文セミナー
2019 [Ⅱ] 徳島大学蔵本キャンパス開催

11.15 [金] 18:00-20:00
医学部基礎第1講義室
徳島大学蔵本キャンパス内・医学基礎B棟1階

講師
David Kipler
カクタス・コミュニケーションズ株式会社

申込〆切 参加費無料 11.8 [金]
無料託児〆切 託児料無料 11.1 [金]

参加対象者
四国5国立大学 教職員・学生・大学院生
公設研究機関 准公設企業等職員

学術、サイエンス・コミュニケーションのスペシャリスト。第一言語が英語ではない研究者が、より多くの読者や聴衆を獲得するためのサポートを得る。パフアローのニューヨーク州立大学で歴史学の学位を取得後、来日。20年間以上、日本やその他の国々の生物医学研究者と共に働く。2005年、BELS (Board of Editors in the Life Science) 校正者資格取得。更に、英語のリーディング・ライティング、医学英語の講師として、幅広い経験を持つ。14年間、東邦大学医学部に勤務。その他、東京大学、慶応大学の医学部などでも講義を担当。また生物医学の出版分野に長くかわりJournal of Epidemiologyを初め、日本の様々な学術誌の言語エディターを務める。現在は分野を問わず研究者、ジャーナル、サイエンスライター向けの英語論文執筆、研究発表等に関する講師として活躍中。

【要旨】 ※各キャンパスで、同じ講演内容です。
本セミナーでは2時間で下記の①と②のワークショップを実施します。
①研究論文の執筆と修正 (Writing and Revising a Research Article)
このワークショップは論文執筆および修正の実践編です。研究論文を書く際の原則についての解説を聞いた後、実際に研究論文の具体的な章から自分で修正するコツを学ぶ実践的なセミナーです。
また、アカデミックライティングで適切な表現を見つけるためのGoogle Scholarの使い方について解説します。
②プレゼンテーション (Presentation)
研究書によって国際会議で大勢の聴衆の前に自分の研究発表のプレゼンをするのは不安で緊張する経験です。この研究プレゼンテーション・ワークショップでは、英語による研究発表の準備の仕方と良いプレゼンをするコツを実践的に学びます。具体的には、口頭発表の構成の方法、スライドの作り方、心の準備、タイムマネジメントの方法、そしていわゆる「パワーポイントによる死(Death by PowerPoint)」をどう避けるかを学びます。

●主催 徳島大学AWAサポートセンター
●お申込み E-mail: awa@tokushima-u.ac.jp TEL: 089-633-7538
●申込方法 ①氏名 ②所属 ③職名(学部)を明記して、11月8日までに上記申込先までメールにてお申込ください。
※当日参加可 ※お車で越しの方は、受付にて1日100円の駐車券を発行します。

【記録写真】

